

財務諸表

第36期 株式会社海部清掃

自令和2年7月1日
至令和3年6月30日
(単位：百万円)

貸借対照表

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	2,826	流動負債	307
固定資産	2,241	固定負債	0
有形固定資産	2,215	負債合計	307
無形固定資産		【純試算の部】	
投資その他の資産	23	株主資本	4,760
繰越資産	0	資本金	10
資本剰余金	0	利益剰余金	4,750
		純資産合計	4,760
資産合計	5,067	負債・純資産合計	5,067

繰越資産及び資本剰余金については計上なしのため、貸借対照表に記載なし。

損益計算書

科目	金額
売上高	2,023
売上原価	2
売上総利益	2,020
販売費及び一般管理費	1,156
営業利益	864
営業外収益	2
経常利益	867
特別利益	
税引前当期純利益	868
法人税住民税等	291
当期純利益	577

株主資本等変動計算書

	当期首残高	当期変動額	当期純利益	当期変動額合計	当期末残高
株主資本					
資本金	10				10
資本準備金					
他資本剰余金					
利益準備金	2				2
他利益剰余金	4,170		577	577	4,747
株主資本合計	4,183		577	577	4,760
純資産合計	4,183		577	577	4,760

個別注記表

- この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
重要な会計方針に係る事項に関する注記
 たな卸資産の評価基準及び評価方法 原材料・仕掛品・製品、商品・貯蔵品・・・最終仕入れ原価法
 固定資産の減価償却の方法
 有形固定資産・・・建物とは定額法、建物以外は定率法 無形固定資産・・・定額法
 引当金の計上基準
 貸倒引当金
 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法人法税の規定による法定繰入率により計上
 収益及び費用の計上基準 その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
 消費税等の会計処理は、税抜方式で計上 会計処理の原則又は、手続きの変更
 リース取引の処理方法
 リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借
 取引に係る方法に準じた会計処理による。
- 株主資本等変動計算書に関する注記
 当事業年度末日における発行済株式の数 200株